

平成 25 年度

定期監査結果報告書

網走市監査委員

平成25年度定期監査結果報告

1. 監査の対象

- 企画総務部 企画調整課、電算システム課、職員課、財政課、税務課
- 市民部 保険年金課、健康管理課
- 福祉部 社会福祉課
- 経済部 商工労働課、農政課
- 建設部 都市開発課、土木管理課
- 水道部 下水道課、営業課、施設課
- ◎教育委員会
- 学校教育部 網走小学校、中央小学校、東小学校、第二中学校
- 社会教育部 社会教育課、スポーツ課
- ◎議会事務局

2. 監査の期間

平成25年7月8日から平成25年11月5日まで

3. 監査の主眼

平成24年度の一般会計、特別会計及び水道事業会計に係る財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、適正かつ合理的、効率的に行われているかという点を主眼として、予算の執行状況のほか、財産及び物品の取得・管理状況、工事・委託業務等に係る契約事務、諸帳簿等の整備状況等について監査を実施した。

4. 監査の方法

監査に当っては関係資料の提出を求め、これらの書類を審査するとともに、対象課等の関係職員から事務事業の執行状況及び内容について説明を受けるほか、必要に応じ現地の確認等を実施するなどの方法により監査を行った。

5. 監査の結果

財務に関する事務の執行状況及び経営に係る事業の管理については、概ね適正に処理されていることが認められたが、一部において、次のような改善又は検討を要する事項が見られた。

なお、軽易な事項については、監査の過程において是正するよう指導したので記述は省略する。

主な指摘事項等

【指導事項】

1. 補助金の適正な執行について

補助金交付団体の一部において、多額の繰越金が発生している事例が見られた。

従来から補助金等の交付事務については種々指導を行ってきているところであるが、補助対象事業の目的と内容、公益上の必要性等を十分精査し、補助金交付の目的等に従い効果的に実施され、適切な会計処理が行われるよう指導するとともに、事業完了後は成果と経費の適格性等を詳細に確認するなど、事務の適正な執行に努められたい。

2. 在庫管理の適正化について

保有資産の在庫管理において、その経理方法に改善を要すると思われる事例が見られた。

資産の性質、用途等を十分検討し、適正な管理と経理処理を図るよう努められたい。

3. 学校における薬品類の適正な管理について

学校で保有する化学薬品類の管理において、一部、使用量や在庫数量の確認が行われていない事例が見られた。

安全確保のうえからも常に在庫状況を把握するとともに、定期的な棚卸を実施し、適正な在庫管理を図るよう努められたい。

【検討事項】

1. 情報管理の適正化について

一部の学校において、情報管理に関する基準の取り扱いが徹底されていない事例が見受けられた。

重要情報の管理にあたっては、基準の徹底を図り、その取り扱いに一層留意するよう努められたい。